



頑張る学校・地域！応援プロジェクト「学校と地域の連携推進モデル事業」（栃木県教育委員会）

本年度指定校：清原東小学校（宇都宮市教育委員会）、明治中学校（上三川町教育委員会）

1 目的

新学習指導要領の理念である「社会に開かれた教育課程」を実現するため、「地域とともにある学校づくり」、及び「学校を核とした地域づくり」の充実を図る。

学校と地域が目標を共有し、学校と地域の連携・協働を一層推進することで、次の点が期待できます。

子どもたちの豊かな人間性や主体的に考える態度の育成

子どもの学びを支える地域の教育力向上

そのため、学校や地域の求めに応じて支援チームを派遣し、**体制づくりや校内研修、連携活動等への支援**を実施する。

2 モデル校の主な取組

連携会議

モデル校の実施に関する具体的な協議を行う。

連携事業

学校及び地域の実情に応じた協働活動を行う。

校内研修

学校と地域の連携・協働の理解を促進するため教職員研修

広報紙

モデル校の取組などを周知する。（3回）

支援チーム※の派遣

※マイスター（学校と地域の連携・協働に知見のある方）を中心とするチーム

宇都宮市立清原東小学校（モデル校）の取組

- 本事業において、オオムラサキの観察やふれあい発見ラリー、清掃ボランティアなど、コロナ禍以前に積極的に行ってきた様々な活動を「With コロナ」として再構築を図っていく予定です。これらの活動に関して、**学校と地域が目標を共有**するとともに、**地域人材の多様なネットワーク構築**を図るため、これまで以上に、児童と教職員、地域の人々が参加するための工夫を行っていきます。
- 事業を実施するにあたり、地域コーディネーターと管理職をはじめとした教職員との良好な関係を生かしながら、**コーディネート機能の充実及び体制強化**を図り、持続可能な連携・協働活動に努めます。

- 本事業の第1回目の連携会議を、7月13日の地域協議会の後に実施します。

連携会議委員の皆さまを紹介します（敬称略・順不同）。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

- ◆地域代表：阿久津房永・阿久津秀人・島田悦男・小松和夫・森本公祐・森田新太郎・中村 明
石河光男・古口利夫・津久井美知子・富所ゆかり・大橋 進・林 文子・鮎田めぐみ
- ◆PTA 代表：久木祐治・権田由美
- ◆地域コーディネーター：大金恵子・滝 茂弘
- ◆学校代表：小川順子・二宮昭義・石川晴美
- ◆河内教育事務所：石塚秀幸・鈴木智也

計23名



頑張る学校・地域！応援プロジェクトに関する問合せ

河内教育事務所ふれあい学習課 TEL028-626-3183 E-mail:kawachi-fureai@pref.tochigi.lg.jp